

北海道中川郡中川町開催「平成 30 年度中川町自然誌講演会」(2018 年 11 月 1 日開催) 実施委託事業

1. 経過

2017 年 4 月 28 日 中川町教育委員会室長・エコミュージアムセンター副センター長 疋田吉識氏より嵯峨山宛に最初の打診があり、その後、嵯峨山ならびに前田との間で数回の打合せを行い、特定非営利活動法人北海道総合地質学研究センターがこの委託事業を行うことになった。講演のために北海道総合地質学研究センターが派遣したのは岡孝雄と高波鐵夫の 2 名の会員である。なお、この講演会に相応しい講演内容とするために、講演者 2 名と前田、嵯峨山が事前に詳細な打ち合わせを行った。

2. 講演概要

名称 平成 30 年度中川町自然誌講演会・サイエンスカフェ「中川町のなりたちを知る」地質講演会

日時 2018 年 11 月 1 日(木) 18:30~20:30

会場 中川町生涯学習センター ちゃいむ 大会議室

主催 中川町教育委員会

演題 道北の地震と巨大地震科学 高波鐵夫

道北の地形・地質～天塩中川-問寒別盆地の成り立ち～ 岡 孝雄

参加者数 約 20 名

3. 事業決算

この事業の収支の詳細を別紙に示す。収益は中川町の業務委託費 (150,580 円) と嵯峨山および前田の無償役務提供 (受入寄付金 合計 12,150 円) によってまかなわれた。無償役務時間は嵯峨山が 10 時間、前田が 5 時間の計 15 時間である (役務費用の金額は北海道の最低賃金 810 円/時間で計算された)。収益の合計は 162,730 円であった。

支出した費用は 2 名の講演担当者 (岡 孝雄・高波鐵夫) の講演準備と資料作成に係る経費、宿泊料、食費、交通費等 (計 124,480 円) と事務連絡調整・打合せのための役務費用 (計 12,150 円) である。後者は無償役務として行われたものであり、受入寄付金と同額になる。費用合計は 136,630 円であり、収益から費用を差し引いた収支は 26,100 円であった。

北海道中川郡中川町開催「平成30年度中川町自然誌講演会」(2018年11月1日開催)実施委託事業収支

I. 経常収益		決算額 (円)	備考
中川町業務委託費		150,580	講演担当者(岡孝雄・高波鐵夫)の講演準備と資料作成, 宿泊料, 食費, 交通費, 諸経費, 消費税を含むものとして
受取寄付金		12,150	無償役務受入評価額(前田仁一郎 5時間相当, 嵯峨山 積 10時間相当)
経常収益合計		162,730	

II. 経常費用		決算額 (円)	備考
講演担当者の講演準備と資料作成に要する経費		70,000	講演担当者(岡孝雄・高波鐵夫) 2名分
講演担当者の交通費		20,000	同上
講演担当者の宿泊費および食費		34,480	同上
無償役務受入評価費用		12,150	連絡調整の役務経費(前田仁一郎 1時間, 嵯峨山 積 6時間), 事前打合せの役務経費(前田仁一郎 4時間, 嵯峨山 積 4時間)
経常費用合計		136,630	

III. 収支差額		決算額 (円)	備考
経常収益 - 経常費用		26,100	

注: 無償役務の金額算出には, 北海道の最低賃金810円/時間を使用